

研究

進化経済学 って何だろう？

江頭 進 助教授
経済学科 / 基礎経済学講座・助教授

PROFILE

平成3年3月
滋賀大学経済学部経済学科卒業
平成8年3月
京都大学経済学研究課博士課程修了
平成8年4月
日本学術振興会特別研究員 (PD)
平成9年4月
小樽商科大学赴任
平成11年~13年
日本学術振興会海外特別研究員として
ケンブリッジ大学政経学部客員研究員
(ヒューズホール)



江頭助教授の講義は松山弁とも関西弁ともつかない使用言語のせいもあって、まるで落語を聞きにきているかのような学生たちで満員の盛況ですが、実は「進化経済学」という分野では日本の若手のトップかと言われているのです。ケンブリッジ留学の成果をひっさげて先頃『進化経済学のすすめ』を上梓され、評判を呼んでいます。で講義を聞きに教室にもぐりこんでみると案の定...



学生 / 先生！講義で買わされた『進化経済学のすすめ』、ちゃ〜んと説明してくれないと困ります。でないと、自分の本売ろうと思って教科書指定したんやないかって言われますよ。

江頭 / なんて失礼な。まあいいでしょう。説明しましょう。

学生たち / あんじょうたのまっせ。

江頭 / そもそも「進化」って何かわかるかい？

学生 / 中学校の教科書とかで習った、猿の背筋が伸びて、いつのまにかパンツはくようになったというあれですか？

江頭 / 昔、教科書とかに出ていた人間の進化の絵はいまではちょっと問題があるんだけどね。まあ、現在では生物進化っていう方がよく知られているよね。でも、実は進化論ってのは、人文・社会科学の方で最初に生まれてきた考え方なんだよ。たとえば、言葉がいい例さ。言葉っていうのは、小さな子供のときに、両親や周囲にいる人たちの話しているのを聞いて、見よう見まねで覚えていくよね。この意味で、言葉は人から人へと「伝達」されていると言える。

学生 / でも、最近の子供は言葉遣いが悪くなった、て言われてますけど。

江頭 / それが実はポイントなんだな。人間は、テープレコーダーじゃないから、知識が受け継がれるときに、間違えたり、よく覚えてなかったりして、どんどん変形していくのさ。でも、その結果、意味や使い方のバリエーションが増えたり、

言葉そのものが変わったりするだろう。そうやって、言葉はどんどん豊かになっていくのさ。

学生 / そーいえば、英語の辞書とか引くと一つの言葉にたくさん意味があったりしますね。それなら、ずっと前にはやった女子高生言葉なんかも、「言葉の進化」ですか？

江頭 / そうだよ。ただ、言葉は人から人へと伝えられていくうちに、使われなくなって消えてしまうこともある。「ちょ〜、むかつく」とかいう表現は、結局あまり広まらなかったよね。これは、言葉が伝えられる過程で「淘汰」されたからなんだ。「進化」っていうのは、この「伝達」とその過程で起きる「多様化」と「淘汰」によって特徴づけられるのさ。

学生 / ほ〜。そやけど、その「進化」が「経済学」と何の関係があるんですか？

江頭 / 経済の中でも同じことが起こっているからさ。たとえば、アメリカ半導体産業の中心地の一つ、シリコンバレーが1980年代前半、日本の半導体産業の成長の結果、危機に瀕したことがあったよね。しかし、その後、シリコンバレーはCPUの設計や標準規格の設定など、より高度な知識と技術を必要とするような部門に重心を移して成長をとげるようになった。それは、シリコンバレーの中にできていたある種の知識共同体みたいなもののおかげだと言われている。たとえば、普通、新しい製品や技術を開発した会社は、特許をとったり秘密にしたりし

て、その成果を自分のものにするだろう。

学生 / まあ、かかった金を取り返す上でも当然でしょう。

江頭 / シリコンバレーでも、表では同じようにして競争しながら、裏ではいろいろ非公式な形で知識の交換が行われたと言われている。たとえば、街のレストランで違う会社の技術者が、雑談混じりにいろいろと話したり、あるいは別々の企業で働いていた人たちが協力して新しい企業を立ち上げたりして徐々にネットワークを作ったわけだ。そうするうちにある企業で行き詰まっている問題が、別の企業ではもう解決されていたり、あるグループでは知られていない情報が、別のグループでは常識になっていたりということがわかっていった。

学生 / 街ぐるみの協力体制ができたってことですか？

江頭 / 正確に言うと、競争と協力がほどよく機能したってことかな。異なる知識と知識がくっつくことによって、新しい知識が生み出され、それにもとづいてまたみんなが競争していくということさ。

学生 / なるほど、そーやっていくうちに世界を変えてしまうような大々きなIT革命が起きたってことですね。

江頭 / そういうこと。でも、ここまですごくなくても身の回りを見回してみると、この進化の考え方で説明がつくことは多いのさ。そういうことが進化経済学のテーマになっているわけ。詳しいことは、私の本を買って読んでくれ。

学生 / 先生やっぱりちゃっかりしてますね。(講義室大爆笑！)

編集子：江頭節をそのまま活字にするのは難しい。こんなところでしょうか。大学の講義も結構個性化しているのを実感します。